

# 京都迎賓館一般公開



京都迎賓館は和風のおもてなしで国公賓等を  
接遇するため、王朝文化の香りが今も残る京  
都御苑内に建設されました。

平成17年の開館以来、海外の要人を魅了して  
おりますが、平成28年7月から通年で公開し  
ています。

建設にあたっては、大工(数寄屋)、左官、建具、  
畳、庭園など11種の伝統技能の技が使われ、  
調度品についても西陣織、漆、蒔絵、京指物  
(きょうさしもの)など14種の技が活用されて  
おり、我が国屈指の伝統技能の粋が現代に結  
集した、他に類を見ない施設です。

## 【藤の間】

39種類の草花が織り込まれた緞織りの壁面装飾「麗花」



## 【桐の間】

長さが12mにもおよぶ、鏡のような光沢をもつ  
漆の一枚仕上げによる座卓



## 【夕映の間】

京都の東西を守る山の日月の夕景を表現した  
緞織りの壁面装飾「愛宕夕照」(写真)と「比叡月映」



## 【裁金】

「藤の間」の舞台を仕切る6枚の  
ヒノキ扉に描かれた裁金の紋様  
仏像や仏画を荘厳するための  
「裁金」を現代に活かした力作



## 【廊橋】

廊橋天井の四隅に施された透かし彫り  
右上から時計回りに蝶、鈴虫、蜻蛉、  
蟋蟀(こおろぎ)

## 【公開日時・参観料金等について】

賓客の接遇に支障のない範囲で一般公開(通年)が行われています。  
運営上の都合等により、急きょ予定していた一般公開が中止になる  
場合もありますので、ご来館の前に必ず、  
内閣府迎賓館ホームページ [内閣府京都迎賓館一般公開](#) [検索](#)  
または お電話によりご確認ください。(電話番号:075-223-2301)

[公開範囲] 正面玄関、聚楽の間、夕映の間、藤の間、桐の間、廊橋  
[対象者] 中学生以上 ※時期により参観料金が異なります。

## 公共交通機関

- 市バス「府立医大病院前」下車徒歩約5分  
京都駅(A2のりば)～府立医大病院前 4・17・205系統  
三条京阪～府立医大病院前 37・59系統  
四条河原町～府立医大病院前 3・4・17・37・59・205系統
- 地下鉄「今出川駅」下車3番出口または  
「丸太町駅」下車1番出口より徒歩約15分
- 京阪電車「出町柳駅」下車1番出口より徒歩約20分



京都迎賓館 京都市上京区京都御苑23